

## 宣言

ねえねえお兄ちゃんー

お兄ちゃんはどうして今まで私の言うこと聞いてくれたのかな～

別に脅迫してるわけでもないのに、お兄ちゃんは自ら進んで私に従い続けてたよねー

ただ絶頂したいから?ほんとにそうなのかな～

違うよね。お兄ちゃんは私のことが大好きだからいうこと聞いてくれてたんだよね！

大好きな人の命令なら何だって聞いやうマズさんだからだよね～フフフッ！

これからね、お兄ちゃんは私専用のオナニ一奴隸になるの！

一生懸命開発したふっくふくの敏感デカ乳首さん使って

派手にイっちゃうチクニ一奴隸さんになるんだよ～

うれしいでしょ～？

お兄ちゃん！返事は「はい」だよ！

うん！よくできました！

じゃあ、チクニ一奴隸にふさわしい恰好とか～

イキ方なんかをレクチャーしていくから

私の指示通りするように！わかった？

よし！お返事の仕方もわかるようになってきたね～

えらいよ～お兄ちゃん！フフッ！

じゃあ最初にど・れ・い・せ・ん・げ・ん・しちゃおつか!

はじめに自ら進んで奴隸になりますって宣言しとかないと  
私が無理矢理やらせてるみたいだもんね～  
でも、ただ宣言するだけだとつまんないから  
奴隸にふさわしい格好で宣言しようね～！フフフッ

はい！じゃあお顔からいくよ！  
体の中で一番目立つ所だから手をぬいちゃだめだよ！

まずは、目線だけ思いっきり上にあげてーそのまま寄り目にしてみて！  
アハハハッ！そうそういい感じ～。  
じゃあ次はお口を「ほ」の形に開いて～、思いっきり舌をだしてみて！  
フフフッ、アハハハッ！はい！アヘ顔完成～！

お兄ちゃん！そのお顔すっごく気持ち悪くてとってもみじめだよ～  
まともな人ならこんな下品な顔しないって。(笑

お兄ちゃんは気持ち良くなったら自然とこんな顔になっちゃうんだよね～  
とっても惨めだね～ハハハッ！

そのアヘ顔覚えておいてね。一度お顔を元に戻して今度はお手々を動かしていくよ～  
まず、両手をOKの形にしてみて～。

人差し指と親指でわっかを作って、残りの指は立たせるの！

そう！そのわっかを乳輪につけて、乳首さん準備OKってしてみてー！

フフッ、ハハハハハッ！それ、バカぽくってすっごくやらしいよ～フフフッ

じゃあ次は下半身ね！仰向け状態のまま M 字開脚してみてー  
正常位するときの格好だよ！

そうそう！フフッ！恥ずかしいところ丸見えだね～  
お兄ちゃんのケツ穴きったないね～。ここまで臭ってきそう～  
フフフッ！ヒクヒクさせちゃってー、こんなこと言われて感じちゃってるの～！？（笑

じゃあ、その格好のままさっき教えたアヘ顔やってみよっかー  
お目目を上にあげて一寄り目にするんだよ。そうそう！  
で、お口を開いて～フフッ、ハハハハッ！  
お兄ちゃん、どうしようもないごみマゾさんだね～！  
こんな粗大ゴミ誰も相手にしないでしょ～ハハハハッ

それじゃあお待ちかねの一、奴隸宣言していこうね～

体制はそのままで私に続いて復唱してね！

お口は喋りやすいように動かしていいからね～

じゃあいくよ！

私は本日をもちまして人間を卒業いたします。

私は開発済みド変態乳首で感じるマゾ豚です。

私はどのようなご命令でも喜んで受け入れます。

今後もどうか、人間を卒業した情けないマゾ豚を可愛がってください。

ハハハハッ！

言っちゃったね～！

お兄ちゃん人間卒業おめでとう！

これからは永遠に私専用のマゾ豚として可愛がってあげるからね！

はあ～、お兄ちゃんの奴隸宣言も聞けたし、楽な体制に戻そっかー

あおむけで寝転んでリラックスしててね～

それと、さっそくだけど一つ命令しようかな～

ん～っとねー、そうだ！今からお口の中に唾液をため続けておいて！

フフフッ！どう使うかはお楽しみだよ！ワクワクするね～

使うまで絶対飲み込んじゃダメだよ！

これは約束じゃなくて命令だからね！お兄ちゃん。フフッ！



